

HSK



第 84 号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可
H. S. K通巻351号

発行日 平成13年6月10日
(毎月10日発行)

編集 北海道腎臓病患者連絡協議会
札幌市北区北17条西2丁目
2F-617-101

発行 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
細川 久美子

平成13年 初夏号

第24回 道 腎 協 定 期 総 会 開 催
第50回 北 海 道 ブ ロ ッ ク 会 議 報 告



「キングサリ」金鎖

北海道腎臓病患者連絡協議会

新会長あいさつ

北海道腎臓病患者連絡協議会

会長 堀井和彦



初夏になり、北海道は一番過ごしやすい季節になり、会員の皆様も野外での活動が増えたことでしょう。

この度、道腎協第24回定期総会に於いて会長に任命され、微力ながら全力を尽くして道腎協会員の皆様と活動して参りたいと思いません。どうぞ宜しくお願い致します。

します。

さて私達の透析医療の歴史は、(財)全腎協の機関誌「ぜんじんきょう」No.185号5月6日発行の内容の様に、昭和42年に健康保険の適用になりました。しかし、透析機器の不足、健保本人や生活保護の方以外は医療費の莫大な自己負担に耐えられる患者さんだけが生きられ、後の方は亡くなっていった時代がありました。その後、全腎協の活動で更生医療や育成医療の適用、また全国の自治体の重度心身障害者医療費助成事業[㊦]で透析患者は殆ど自己負担なしに透析

医療を受けられました。

ここ数年、国は厳しい財政状況と、医療費の膨張を避ける為に透析医療も例外ではなく、数年前より外来透析料や検査料等が一部包括化され、患者にしわ寄せがくる事が懸念されています。厳しい財政状況は全国の自治体も同じく、[㊦]の見直しが始まり、所得制限導入による医療費の自己負担が実施されています。北海道でも私達の反対活動にも拘わらず、本年秋に一部自治体を除き所得制限を実施する予定です。

道腎協では、数年前から要介護透析患者の通院送迎問題に取り組み、介護保険に移送サービスを含めてもらうよう道や各自治体に要請してきましたが、認めてもらえませんでした。最近全国的に、厳しい条件付きですが、介護保険適用タクシーが運行されま

した。(詳細は本号に掲載)

現在の患者会の抱える大きな問題の一つが会への無関心な未加入患者です。透析導入して医療費無料、障害年金受給、各種制度の割引等、私達の先輩会員が長年命を削って築きあげた福祉制度の恩恵を受けていると思います。自分達が入らなくても誰かがやってくれらると言う事ではなく、今度自分達がこれから透析導入する患者にも現在の「いつでも、誰でも、どこでも」透析ができる医療・福祉制度を引き継いで行けるように、是非、患者会に入り一緒に活動して戴きたいものです。

会員の皆様には、今後も道腎協に御協力・御支援を宜しくお願い致します。

第24回道腎協定期総会札幌大会開催



第24回道腎協定期総会が6月10日(日)、よさこいソーラン祭りで行われる札幌のホテルユニオンに於いて来賓2名、全道各地から会員・家族128名の出席のもと開催さ



あいさつをする
鈴木啓三会長

〈来賓〉



榎林 巖
社民党北海道連合代表



三森 礼子
財北海道難病連常任理事



司会の掛札聖副会長



祝電・メッセージを披露する
榑分百合江幹事

れました。

全体集会は午前10時より掛札聖副会長(釧路)の司会で開催され、亡くなられた会員の皆様のご冥福を祈って黙祷を捧げました。

鈴木啓三会長の挨拶では、「この総会に多数お集りいただき、又来賓の皆様もご臨席をいただきありがとうございます。」

「昨年の道腎協活動も役員、会員の皆様のご協力により滞りなく終える事が出来ました。」

「医療費の見直しで本道におい

ても市町村への補助率引き下げが始まり、活動の成果が現われた一部の地域を除き今年10月からは所得制限導入が決定的になりました。私達透析患者をめぐる状況はまだまだ厳しくなってきましたので、会員一丸となって医療や福祉制度を守る時だと思えます。」という事でした。

来賓の方々からは、難病という厳しい状況にあるなか仲間が集まり、協議会をつくり、お互い絆をもちつつ運動を続けてそれぞれの成果をあげてきたことと思います。医療費補助の切り下げやさまざまな改革が厳しい状況にあり、この様なことは政治的に解決しなければならぬという挨拶があり、その後、祝電・メッセージが榑分百合江(江別)幹事より披露されました。

つづいて議長団の選出に入り、橋本巖運営委員(釧路)、柳沼正一運営委員(札幌)の両氏が議長に選出され議事に入りました。



議長団 左から橋本巖・柳沼正一両運営委員



活動報告をする
澤内繁雄事務局長

澤内繁雄事務局長より平成12年度活動報告、村本徳雄会計の平成12年度決算報告、青柳正一、棚田まゆみ両会計監査役より監査報告があり、活発な質疑応答のあと3件併せて一括し、拍手をもって承認され、休憩に入りました。続いて平成13年度活動方針(案)が堀井和彦副会長から又、平成13年度予算(案)が村本徳雄会計より提案され、質疑応答のち拍手をもつ



活動方針を説明する
堀井和彦副会長



会計監査報告をする
棚田まゆみ・青柳正一の両氏



決算報告をする
村本徳雄会計

て承認されました。
文書発言が1件あり質問に対しお答えしました。
役員改選期につき平成13・14年度役員(案)が近江谷守運営委員(旭川)より提案があり拍手で承認され、堀井和彦副会長より役員を代表して挨拶がありました。

スローガン(案) 山口信子副会長(苫小牧)、総会宣言(案) 鈴木友幸運営委員(札幌)より朗読して提案、拍手で採択され、議長団の解任の挨拶がありすべての議題が終了しました。
今回の総会において退任される永年役員の鈴木啓三、宮本好和、佐藤利國、斉藤一子、西木戸隆博、佐藤朱美、故足立清菜、棚田まゆみの各氏に感謝状を贈呈し、鈴木



総会宣言をする
鈴木友幸新運営委員



スローガンを読み上げる
山口信子新副会長



新役員を紹介する
近江谷守運営委員

ご来賓

社民党北海道連合

代表 檜林 巖様

北海道難病連

常任理事 三森礼子様

祝電・メッセージ

北海道保健福祉部

部長 毛利 義 臣様

北海道議会道民クラブ議員会

会長 上 田 茂 様

北海道議会公明党議員団

他議員 一 同 様

北海道透析医会

会長 今 忠 正 様

北海道腎臓バンク

理事長 武 井 正 直 様

ゆうあいクリニック

院 長 萩 原 良 治 様

扶桑薬品工業(株)札幌支店

支店長 及 川 和 彦 様

ベータ食品(株)

細 井 孝 様

(社)全国腎臓病協議会

会 長 油 井 清 治 様

苫小牧腎友会

会 長 山 口 信 子 様

県 腎 協

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、

山形県、福島県、茨城県、栃木県、

群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、

山梨県、長野県、新潟県、富

山県、石川県、岐阜県、静岡県、



閉会のあいさつをする
佐藤昌夫副会長



総会会場風景

啓三氏より退任の挨拶をいただいた後、佐藤昌夫副会長の閉会の挨拶で無事終了しました。
午後より医療講演会「脳死移植について」を市立札幌病院腎移植科部長、平野哲夫先生を講師に行われました。尚、講演内容は後日機関紙「どうじん」に掲載します。



医療講演をして下さった
平野哲夫先生



▶熱心な質問も



前日(9日)午後4時より総会に向けてのブロック会議を開催し、午後6時より食事が行なわれ、カラオケ、思い思いの話に花が咲き楽しいひと時を過ごしました。

表彰者 (敬称略)

平成13年6月10日 8名

鈴木啓三

道腎協結成時の昭和52年から5年間運営委員

昭和57年から18年間副会長

平成12年の1年間会長

斉藤一子

平成元年から5年間幹事

平成6年から現在まで運営委員

佐藤利國

平成元年から8年間運営委員

平成9年より4年間副会長

西木戸隆博

平成元年より12年間運営委員

宮本好和

昭和55年より運営委員

昭和57年事務局次長

昭和58年より18年間運営委員

佐藤朱美

平成3年より通算8年間運営委員

員

故 立清 栄

(平成13年6月7日逝去さる)

平成7年より6年間幹事

棚田まゆみ

平成5年より8年間会計監査役



裏方さんと一緒に



カメラ担当
佐藤功氏(札幌)

愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

展示

大塚製薬(株)様、(株)三和化学研究所様、(株)メディカルトラスト様、オンキョーリブ様

飲物ご提供

近畿日本ツーリスト(株)様

第50回

(社)全腎協北海道ブロック会議報告

平成13年4月21、22日の両日、ホテルユニオンに於いて、役員、オブザーバー等、計32名の出席により第50回(社)全腎協北海道ブロック会議が開催されました。



ブロック会議風景

議 題

掛札副会長の開会あいさつの後、諸先輩の逝去を悼み全員で黙祷を捧げ冥福を祈りました。

鈴木会長のあいさつでは、「透析患者も長期化すれば合併症などが出てきます身体に充分気をつけて下さい。」「平成12年度の道腎協活動も無事終わりました。皆様のお陰です。」「㊦に対する所得制限等の反対署名・要望運動を行政に対して行いました。現在道議会で審議中です。残念ながら本道は平成13年10月から実施されそうです。しかし皆さんの活動の成果で一部の市町村では見送った所もあります。』という事でした。

議事に入る前に、介護タクシー関係者の江別の山崎タクシー、旭川の旭タクシーの2名の方がお見えになって会議次第(6)の介護タクシーの説明をして戴きました。橋本運営委員を議長に選出し議

事に入りました。

(1) 地域患者会組織活動報告

札 幌

○重度心身障害者医療費助成事業について札幌市へ要望書提出
又近郊市町村についても各在任担当者に提出して頂きました。

○組織強化検討委員会の一層の努力と計画の実施

小 樽

○資金集めのため、しめ飾り販売、年賀ハガキ印刷幹旋

○㊦所得制限の件で市役所福祉課を訪問

旭 川

○㊦所得制限反対請願署名(3、150名分) 12月12日市議会議長に提出又、陳情書を市長宛に提出、12月18日請願書は委員会に付託され、2月委員会、臨時委員会で審議予定。

○役員研修会において介護タクシーについて、旭タクシー社

長他1名が出席し趣旨説明をお願いし、役員一同は、事業内容に一致賛同となりました。早速、旭川市長宛に「介護タクシー事業」を認めるよう請願し、3月18日事業が認められ、21日正式運行、通院支援センター「たいせつ旭川」利用者5名が介護タクシーに移りました。



介護タクシーについて説明

種内

○未加入者に対する加入促進活動強化

留萌

○新しい患者さんに腎友会の方が理解してもらえない。透析の医師が2年で交代するので常駐して頂けるよう腎友会で交渉していきたい。

苫小牧

○㊦の所得制限反対要望書を市議会議長宛に提出。12月14日厚生委員会で採択決定、又近隣市町村へも署名簿を提出。

室蘭

○NPO取得への準備を進めている。サポート室蘭の運営内容について検討している。(ポランティアのガソリン代値上げ)

滝川

○10月1日第16回滝川健康祭参加、腎キャンペーンを実施しました。

十勝

○4月より土幌町立病院、清水日赤病院透析開始。土幌透析開始に当たり通院送迎について陳情活動。十勝管内の交通

費助成について調査と陳情活動。

釧路

○介護保険制度の内容充実及び通院費増額助成を求める要望書を市に提出。釧路、根室1市11町村へ㊦所得制限反対請願、要望活動。

オホーツク

○小清水日赤病院の透析患者、家族を対象に勉強会を実施

北見

○毎年実施されている道東6地



真剣に聞き入る参加者

紋別

区交流会の参加者が減少しているため平成14年より中止したい。

(6) その他

⑦ スローガン(案)
⑧ 総会宣言(案)
若干の質疑の後、全て承認されました。

○第24回道腎協定期総会札幌大会
平成13年6月10日(日)

場所 札幌市ホテルユニオン
午前 全体会議
午後 医療講演会

「脳死移植について」
講師 市立札幌病院腎移植科
部長 平野 哲 夫 先生

前日 9日(土)は16時よりブロック会議。その後交流会を開
催予定。

○腎キャンペーンについて
キャンペーン専用ジャンパー
を作る予定。見積を出しても
らい事務局一任されました。

○道で作成した臓器移植のビデオ(30分)と臓器移植読本が事務局にありますので、勉強会などに貸出します。又、市町村の保健所にも置いてありますので貸出ししてくれます。

堀井 副会長の閉会あいさつ
で無事終了しました。

深川

○総合病院新築に関して透析ベッド増床を市に要望

(2) 全腎協理事会報告
(3) 第30回国会請願報告
(4) 運営会議報告

(5) 第24回道腎協定期総会議案について

① 平成12年度活動報告
② 会計報告
③ 会計監査報告

④ 平成13年度活動方針(案)
⑤ 会計予算(案)

⑥ 平成13、14年度役員改正(案)

⑦ スローガン(案)
⑧ 総会宣言(案)
若干の質疑の後、全て承認されました。

透析者の医療費のしくみについて

透析医療が保険給付対象になったのは、昭和42年12月からです。

しかし、自己負担のまったくない患者は社会保険（サラリーマンや公務員などの保険制度）の本人や生活保護の受給者のみで、当時の医療保険制度では社会保険の家族は5割、国民健康保険（自営業者等を対象の制度）は3割、その家族は5割の自己負担があり、高額の医療費（当時の金額で20〜30万）の負担を余儀なくされました。

全腎協の医療費保障の運動が盛り上がる中、昭和47年10月腎臓機能障害が身体障害者福祉法の対象となりました。これで更生医療が利用できるようになり、透析者の医療費の負担が大幅に軽減されました。その後透析者の増加に伴い、昭和59年10月、特定疾病にかかる特例（長期高額疾病）ができ、健康保険を利用して透析者はすべて1万円の自己負担となります。また、昭和48年10月から北海道に

おいて重度心身障害者医療費助成制度ができ、現在透析者の医療費が無料になっています。

ここでは、医療保険で給付される医療費以外の自己負担分に関する医療費の概要を説明します。

1 更生医療

身体障害者が、障害を軽くし、日常生活をしやすくする事を目的とした医療の事を更生医療という。

■適用内容

- ① 更生医療指定医療機関であること。
- ② 18歳以上で身体障害者手帳を所持する人。
- ③ 腎機能障害については、人工透析療法、CAPD、腎移植術にかかわる医療に限られる。
- ④ 入院時食事療養費が対象になる。
- ⑤ 所得により自己負担がある。

2 長期高額疾病（特定疾病）

高額療養費の特例により、「特定疾病療養受療証」を取得すると、透析者の医療費は、高額療養費の自己負担が1ヶ月1万円となる。つまり1万円を超えた部分は、保険者から直接医療機関に支払われる。

■適用内容

- ① 人工透析・CAPDをしている慢性腎不全。
- ② 特定疾病の1万円は病院別・外来別・入院別となるので、場合によっては1ヶ月の医療費が2万円や3万円になる。
- ③ 健康保険が変わると受領証も新たに変わった健康保険の窓口で手続きが必要。保険証とセットであることを確認。
- ④ 腎移植者は適用されない。

3 重度心身障害者医療費助成制度

この制度は重度心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図

るため、市町村が主体的に実施する医療給付事業です。この給付事業に対し、北海道医療給付事業補助として、道から各市町村に対して、補助金が交付されます。

各市町村に対し、その財政力に応じて、補助率が平成11年度迄は、道が10分の6か3分の2という事でした。しかし、平成12年度からは5年間の間に財政力に関係なく毎年補助率を下げ、最終的には2分の1に逓減する事が実施されています。

そして、平成13年10月から殆どの市町村で所得制限が（表P26）適用される事が予定されています。他県では所得制限や老人医療と同じく一部自己負担が実施されている所もあります。

■適用内容

- ① 障害等級1、2級と3級の内部障害者（内部障害者に2級はない）が給付対象者になる。
- ② 更生医療の自己負担分を助成する。
- ③ 長期高額疾病の1万円分を助成する。

④ 道内の医療機関において、診療を受ける際は、保険診療の自己負担額を限度として次の初診一部負担金を支払うだけで済みます。

- ・ 医科受診の場合 580円
 - ・ 歯科受診の場合 510円
- ※道内の市町村によっては初診一部自己負担も免除されている所があります。

⑤ 道外では使用できませんので、一度自己負担額を支払い、後日それぞれの発行の市町村で償還払いをしてもらいます。

⑥ 海外での透析医療費の自己負担も対象になる場合もあります。

4 腎移植者の医療費

腎移植者の医療費は、医療保険・更生医療(育成医療)・②制度を利用する事により軽減できます。

※生体腎移植の場合、ドナー(提供者)の腎臓提供にかかる費用(適合検査、移植術)については、レシビエント(腎臓の提供を受ける人)の医療保

5 65歳未満の透析者の医療費

■ 外来透析で1か月の医療費を50万円とした場合



※更生医療適用医療機関で療養している患者さんではできるだけ更生医療を使用した方が、入院した場合の食事療養費負担の免除や④が適用外になった時に有利です。

が免除されるが、今後の所得制限導入で④の適用外になると長期透析による合併症や他の病気になる時に大変な自己負担があります。

(参考資料 全腎協発行・福祉制度のしおり)

介護保険適用タクシーについて

6 透析以外の医療費

②制度で自己負担の2〜3割

私達患者会は平成12年4月から始まった介護保険に、通院が困難な患者さんの為に通院送迎サービスを取り入れて下さいと、介護保険実施前から各自治体にお願ひしてきましたが、なかなか取り入れてもらえませんでした。

違反」と改善を指導しました。ところが今年1月に「介護報酬で運賃分をまかなえればよい」と容認に転じたため、全国で20社が参入しています。厚生労働省もこうした実情に配慮し、特例として市町村が介護タクシーを必要と認めれば、保険対象にできるという解釈の余地を残しました。

しかし、昨年5月、福岡県のタクシー会社がヘルパーをそろえて、県から「訪問介護事業者」の指定を受け、車の乗降等の手助けを身体介護として、30分未満2、100円の介護報酬を受け、利用者からは1割の210円だけを支払うサービスを始めました。

本道の場合は、道から「訪問介護指定事業者」の指定を受け、そして通院送迎サービスだけに特化せず、身体介護・家事援助等のサービスも実施しなければならぬという条件が付いていますが、現在

一般の介護タクシーとの運賃格差などが問題化し、国土交通省が「無料で客を運ぶのは道路運送法

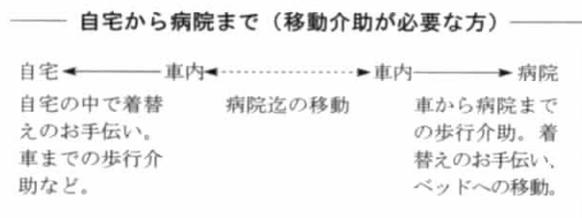
このサービスで私達透析者の生活の質の向上や行動範囲が広がる

事でしょう。大いに普及してほしいものです。

■介護保険適用タクシーの利用例
介護認定をしてもらいケアマネジャーに病院に介護保険適用タクシーサービスを組み込んだケアプランを作ってもらいます。

◎利用する場合の具体例

介護保険給付額とは別に、メーター料金を基準とし、移動中はメーターを倒し、2、100円を超えた場合はその超えた分の



差額を利用者の自己負担となります。ただし、0円を超えない場合は、自己負担（210円）のみとなります。

[要介護に応じた支給限度基準額]

要介護度	身体の状態 (例)	平均利用額 (月額)	訪問通所のサービス (1か月当たり)	短期入所のサービス (6か月当たり)
要 支 援 (社会的支援)	日常生活を送る能力は基本的にあるが、浴槽の出入りなどに一部介助が必要。	62,200円	6,150単位	7日
要 介 護 1 (部分的介護)	立ち上がる際などに不安定さが見られることが多く、排せつや入浴などに介助が必要。	168,200円	16,580単位	14日
要 介 護 2 (軽 度)	一人で立ち上がることができない場合が多い。排せつや入浴で全介助が必要。	197,600円	19,480単位	14日
要 介 護 3 (中 等 度)	立ち上りや歩行が一人でできない。排せつ、入浴、衣服の着脱などで全介助が必要。	271,400円	26,750単位	21日
要 介 護 4 (重 度)	排せつや入浴、衣服の着脱など全介助、食事をとる際に一部介助が必要。	310,500円	30,600単位	21日
要 介 護 5 (最 重 度)	生活全般にわたって全面的な介助が必要。	363,600円	35,830単位	42日

※平均利用額は地域差を勘案した値です。

メーターを倒す区間 ↑……………↓
 例えばメーター3,000円であれば、利用者から收受する料金 3,000円ー2,100円＝900円
 利用者負担は210円＋900円＝1,110円となります。
 (メーターが2,100円以下で 旭川 旭タクシー 会社)
 ※30分未満2,100円、保険利用自己負担(210円)は地域によって若干違いがあるそうです。
 ○道内で現在実施しているタクシー

江 別 山崎タクシー
 札幌 寿タクシー・光星タクシー
 この他にも準備中のタクシー会社があります。情報が入り次第お知らせ致します。

今後の見通し

今後の見通しとして、利用する患者側としては全道に広まってくる事が一番良いのですが、全国的にも同じ様なタクシー会社が増えており、介護保険の指定事業所でありながら、送迎の事業しか行っていない事業所が70%もあり、ホームヘルパー等の他の分野もやりなさいと厚生労働省の方からの指導も厳しいという現状もあります。そこまでやれる新規のタクシー会社さんがそんなに多くないのではと心配しています。

しかし道腎協としても、要介護透析患者さんの通院の確保のためにも行政への働きかけを検討し、今後も情報の提供を行っていきたいと思います。

(堀井)

国会請願報告

道腎協幹事

伊藤 文夫（札幌）

3月22日（木）、午前11時より衆議院第2議員会館第1会議室に於いて、平成12年度（社）全腎協第30次国会請願



あいさつをする油井清治全腎協会長

行動が開催され、道腎協を代表して3名（佐藤利國・室蘭・河内秀樹）若小牧・伊藤文夫（札幌）と、特別自費参加者2名（北 征子・小樽・大石 聡（旭川））の5名が出席しました。

国会請願も今年で30回目を迎える事になり、全国都道府県からの患者会代表者で、会議室も超満員の盛況振りでした。全体集会の開会に際し油井全腎協会長から歓迎の挨拶があり、今年度の国会請願署名数が104万3千人を越えた事に対する御礼と、昨年発生した有珠山噴火災害と三宅

島の火山噴火災害等に全国の腎患者会から、多額の災害義援金と供給物資等が寄せられた謝礼と、今年度の請願集会の趣旨説明がありました。

当日は通常国会が開催中でしたが、午後からは北海道選出の衆参両議員会館を巡回し、請願署名簿を持参して、請願の趣旨説明をし陳情して廻りました。この度は、佐々木秀典氏（民主党）と佐藤静雄氏（自民党）の両議員には直接お会いし説明致しました。その他、三井辨雄議員（民主党）、吉川貴盛議員（自民党）、金田誠一議員（民主党）は不在中のため、秘書に請願署名簿を渡し趣旨説明をしました。

国会の閉会時間を待つて、佐藤議員には多忙な時間をさいて、国会議事堂を案内して戴きました。亀井議員、綿貫衆議院議長、小泉議員（現総理）、武部議員（現小泉内閣の

農林水産大臣）にお会いする事が出来ました。

最後に今回の国会請願活動に参加する機会を得て、



佐藤静雄議員（前列左端）を訪ねた
後方左から北、伊藤、大石、河内の各氏

思いもかけぬ経験をさせていただき、全国の患者会組織強化の必要性と、その強い絆を感じ帰札致しました。今回の貴重な経験を生かし、腎友会活動に微力乍ら努力させて戴きたいと思えます。

「全腎協結成30周年・法人設立5周年記念祝賀会及び総会」に出席して

道腎協幹事

栗山尚倫（釧路）

21世紀初めの大会であり、加えて結成30周年・社団法人5周年と二重・三重に意義のある大会に、ある種の期待と羨望をもって出席した。

この他に、自立事業センター・通院介護支援センターの先駆者である福岡県の代表の方々に、そしてエポ訴訟の神奈川県代表の方々に会って色々とお話しが聴けると言う思いもあった。まず最初は、祝賀会次第に沿った各界各氏の挨拶等には特に注目に値する内容のものには無かった。次には日本透析医会々長平沢由平氏の講演については誠に残念の一言に

尽きた。講演内容はスライドを用いたもので専門的であったが、マイク調整等の不備なのか、声

が割れしかも小さいので何を話しているのか不明であった。事前準備の際には良好状態であったのかも知れないが誠に残念。

祝賀会終了後、福岡県代表の三氏と会って自立事業・通院介護・介護タクシー等の話が聴けたことは有意義であった（内容省略）。

翌日、同ホテルでの大会。大会プログラムに沿った進行。初めの全体会は挨拶、感謝状授与、基調報告と続き、四つの記念講演、記念トーク「透析30年をとる」にも歩んで」母娘（娘さんが家庭透析患者）を含めた対談。最後に大会決議を拍手で承認し、幕を閉じた。

総じて内容は豊富なのであるが、私が最初にイメージしていた全腎協大会という感からは



北海道から参加された皆さん

遠く離れたものとなっていた。毎年の全腎協大会とは斯くなるものなのか、他の方々に伺っていないもの、初めてもった期待、羨望はなく、消化不良のまま帰途についた。



全国大会風景

全腎協30周年を迎えて

社全腎協北海道ブロック担当理事

佐藤利國



本年6月に全腎協は結成30周年とあわせて9月には社団法人設立から満5周年を迎えます。

全腎協結成と多くの先輩方の運動と日々の努力により、腎不全対策の社会的、医学的発展は著しく、誰もが認めるところで

す。30周年の運動の道程は、時代の変化と浮き沈みの激しい経済状況の中で決して生易しいものではなかったはずで、明日の命もわからない体調をおして運動を続け、多くの先輩方が志半ばで亡くなられました。そして

その成果は今日の透析医療の基礎を築き、現在の環境があるのです。

当初は高額な医療費の自己負担と人工腎臓が足りず「金の切れ目が命の切れ目」と言われ、透析を受けるにも順番待ちで「若い人が優先」といった状況は、今の私たちにはとうてい想像もつかないことです。

そんな中で立ち上がった腎臓病患者と家族たち、そして透析医療関係者、マスコミ、国会議員、先輩の患者団体(日患連)等の大きな支援と協力により国会請願行動を重ね、更生医療の適用、人工腎臓増設5ヵ年計画、身体障害者福祉法の改正などその後も腎不全対策の発展に数々の成果をあげ透析医療の普及と発展がうながされました。

私たちは、先輩が築いてくれ

た現在の透析医療など福祉制度を守り、さらに、充実・発展させ、次世代へつなげる運動を続けなければなりません。それが今を生きる透析患者としての役割だと思えます。

今全腎協の活動は社団法人化により公益事業への取り組みが行われています。年2回の各県持ちまわりによる啓発運動「腎不全対策を語るつどい」、週4回の専門家による無料電話相談、全国28事業所での患者と市民が協力して取り組んでいる通院介護支援事業など活動の領域が広まっています。

1971年に1,000人足らずで出発した全腎協は30年を経て10万人の組織となり単一疾病の団体としては全国一となりました。46都道府県組織、2,150病院単位、患者会300弱の地域単位腎友会が全国に組織され、国の地方分権政策の強まる中で各ブロックの地域活動も活発化しており、全腎協の青年交流事業と呼応してブロック内に青年部を設置し活発に交流

会が行われています。

ここ数年、糖尿病性腎症患者の導入が増加し、長期透析患者も含め全体的に患者の高齢化が進んでおり、それに伴う多様な併症を持つ要介護透析患者が増加しています。このような状況の中で会活動に参加しない、今が良ければそれでいいという患者が多く見られ今後の課題となっています。会員の減少も見られる地域ブロックもあり、事務局役員の不足による活動の低下と組織の弱体化が懸念されます。

今、中央における全腎協のJPC、全難連との協同に呼応して各地域での難病連の結成の動きが活発化しつつあります。

これからの全腎協の運動は他患者団体の中心となり益々の発展へとつなげるため、たゆまぬ活動継続の努力が重要となります。21世紀の全腎協運動にそして発展するために、会員・家族の確固たるご支援とご協力をお願い申し上げます。

退任のあいさつ

前会長 鈴木啓三



道腎協は昭和52年10月、全腎協の指導もあり、全道7地域の透析患者の熱意により設立いたしました。

昨年5月、岩崎前会長の突然の辞任により会長を引き受け、各役員や会員の皆様のご協力のお陰で、1年間何とか代役を務めてきましたが、透析生活も30年を越え、体力も衰えてきたので会長を辞任いたします。また、これを機に設立時から関わってきた道腎協の活動から身を引くことを決意し、一言お礼を申し上げたいと思います。

当時は医療情報などが伝わりにくかったこともあり、透析医療にはまだ地域間格差や施設間格差があり、患者はもちろん医療スタッフも医療や食事などに関する情報を求めている、患者が集まって話し合うことに意義がある時代でした。

医療費は、昭和48年10月より^①制度により無料でしたが、医療技術の面で、ダイヤライザーは効率が悪くコイル型から、現在も使われているフオーローファイバー型に移行しつ

つあるときでしたし、透析液もアセテートで、特に透析導入期の患者は不均衡症候群で、吐き気がしたり血圧低下などで苦しんでいました。また、週間2回・1回6時間の透析で食事や水分管理はたいへん厳しく、7〜8割の患者はヘマトクリット値が20%前後の貧血で、輸血をしなければならぬ患者がたくさんいました。

そして、現在は効率の良いフオーローファイバー型のダイヤライザーやバイカーポの透析液で、週3回・1回4時間透析になり、たいへん楽な透析になっています。また、平成3年に医療保険適用になったエリスロポエチンにより、極度の貧血の透析患者はほとんどいなくなり、皆元気な日常生活を送れるようになりました。地域間格差や施設間格差もほとんど無く、「だれで

も、いつでも、どこでも」医療費の自己負担もほとんど無く透析が受けられ、身体障害者手帳の交付や障害年金受給をはじめ、鉄道・航空運賃や有料道路料金の割引など、たくさんの方の医療・福祉制度の恩恵を受けていて、本当に恵まれています。

それは、全腎協・道腎協などの患者会の活動の成果だと私は思います。そして、今後もこの活動を続けていかなければならないと思います。

私はこの20数年、岩崎前会長をはじめ全道各地から集まった役員の皆様と共に活動を続けてくれたことに感謝し、あらためて病院の先生やスタッフの皆様によりお礼を申し上げます。永い間本当にありがとうございました。

各地のたより

〈十勝〉

新年会

1月21日11時より、ホテルノースランドに於いて十勝地方腎友会の新年会が開催されました。1月という事もあり



新年会 (十勝)

とても寒さも厳しく、体調が悪くて参加できなかった会員さんも何名かいて残念でした。

宴会の中では、軍手をはいてキャラメルの包みを取るゲームや、割り箸で豆菓をつかみ移動させるゲーム等をして参加賞をもらって喜ぶ会員さんの顔が印象的でした。又後半には、カラオケ等も飛び出して、アラッ!あの人?と、のどの自慢をタップリと聞かせる場面もあって大変盛り上がり、とても楽しい一日でした。又ごちそうもとてもおいしそうに口に運んでいました。元気に動ける間は一人でも多くの方々に色々な行事に参加して頂いて楽しんでいただければと思います。2001年の幕開けと共に、十勝地方腎友会、会活動の活発化を誓い乾杯!

第17回定期総会終わる!!



第17回定期総会 (十勝)

厳しい現状があるという事で、今後一層皆で頑張って活動して行きましよう!と誓い総会に入りました。

総会の中では、日頃の幹事さんの苦労話等も出て各施設同じ悩みがある様でした。

総会終了の後、昼食を含めた親睦会もあり、この中で長期透析者の表彰も行われ、15年透析者5名、20年透析者1名が表彰され、会長より記念品が手渡されました。また、キューピーさんによる透析食についての説明会もあり、日頃食事について色々苦労している事もあり、みんな熱心に説明を聞いていました。

十勝地方腎友会、今年度も課題は山積みにあります、一人一人の協力がとても重要な事となって来ます、会員の拡大と共に十勝地方腎友会、益々組織力を強化し頑張りますよという事で散会になりました。

(報告 小笠原和枝)

〈旭川〉

介護タクシー旭川市内

運行なる!!

旭川地方腎友会の取り組み…

1月5日「介護タクシー」について運輸省（現国土交通省）の判断がテレビニュースや新聞紙上に取り上げられて以来、旭川では「旭タクシー株式会社」が実施予定とのこ



旭川（介護タクシー説明会）

とで旭川地方腎友会事務局は、この事業に対し関心を持ち、早速、旭タクシーの西野社長さんと内容、趣旨についての会談を行いました。

旭タクシーでは、70名の乗務員のうち20名がホームヘルパーの資格を取り、ヘルパー事業所としての認可が下りていました。介護保険利用（介護認定を受けた者）、30分2、100円（自己負担1割の2100円）の料金で、「身体介護の中においてタクシーでの移送も行う」と言うことでした。運輸省の見解は問題ないとの判断ですが、厚生労働省の動きを待っている状態でした。

旭川地方腎友会では介護保険実施以前より行政に対し「介護保険の中で移送サービスを」訴えてきました。しかし、別建サービスは保険料が高くなるとの理由で認められませんでした。

たのです。しかし、気象条件、道路状況の厳しい冬期間は、ボランティアの数も半減し、スケジュール管理、また、「万が一の事故の時は？」が、一番の心配となっており、冬こそ利用したいとの希望に感じられないという現状がありました。

プロであるタクシー会社が介護保険の中で移送サービスを実施しようとしていることは、私たち透析患者にとっては願ってもない朗報でした。事務局は、この内容は役員全員に知ってもらい、患者側からの行政への働きかけが必要と判断しました。即、役員会に提案し、2月4日に行われた役員研修会に旭タクシーの社長さん出席を願い趣旨説明をしていただきました。

その後、厚生労働省は、「介護タクシー」については市町村の判断に委ねてきました。

旭川地方腎友会では、市の結論を待たずして、旭川市長

宛に透析患者の通院現状を訴え介護タクシーを認めるよう要望書を提出いたしました。

旭タクシーさんの道・市行政への熱心な働きかけも実り、3月中旬、行政は矛盾した規制をだしながらも運行を認めてきましたので、同月21日より正式運行に入っております。

実際に介護認定は受けていても利用の出来るものがなかった透析患者は、介護を含めたタクシー利用ができることを大変喜んでおります。4月25日現在利用者35名、内、透析患者15名の方が利用可能となっております。一日も早く全道に広がることを望みます。

患者会として、「道への要望」そして、道の市町村に対しての指導を、お願いする運動が必要かと思えます。

（報告 岩本美津枝）

〈 苦 小 牧 〉

第27回定期総会と新年会

1月28日(日)苦小牧プリンスホテルにおいて開催されました。来賓として、道腎協の鈴木会長に出席していただき、会員参加53名、委任状参加103名で総会は成立し、菊池秀明さん(王子)を議長に選出し、今年

は重度心身障害者(株)の所得制限導入をやめて下さいと役所に請願に出向いたり、いろいろありましたが、無事、各議案が承認されました。各病院の先生方からの、お祝いのメッセージ、道腎協会長からも心暖まるお祝いのお言葉をいただきありがとうございました。苦小牧で透析15年で記念品が贈られます。今年に菊池秀明さん(王子)・吉田高德さん(門別)の二人でした。今では15年透析はめずらしくもない時代になって来ましたが、年々高齢者も増えて通院介護の問題もいろいろと出て来ていますし、腎友会々々活動も難しくなっています。総会の後は会議場から宴会場に移り、山口会長の挨拶で始まり、相談役の村田さんの乾杯の音頭で祝宴に入りました。今年のお料理はとても美味しかったですし、ビールの味も格別、自己管理も一年に一回の新年会ぐらいはあまり考えないで食事をしてもいいかなと思っています。でも次の透析日には案外、体重が増えてなかったりもするのです。楽しい食事の後は、余興に入りビンゴゲーム、腎友くじ、景品もたくさんあり、何が当たったか楽しみです。カラオケも始まりいつ練習をしているのかと思うほど、皆さんのど自慢はすばらしい、北島三郎あり、美空ひばりもあり、スターばかりでした。2時間ぐらいで新年会も終わりました。来年も元気で新年会を迎えることを約束して帰っていきましました。来年も又、一人でも多くの患者さんが参

加出来るように頑張りたいと思います。

(報告 松浦 範子)

一般投稿

「心はいつもとにもに」

留萌地方水無人腎友会
会員の家族より

爽やかな五月晴れ窓を通り過ぎる風もさわやか、息子は右上腕内シヤント手術を終わって2週間振りに家に帰って来ました。ホットした様子、外

見からは、ちつとも分かりません、永い透析生活の中でいろいろの後遺症が出て来ます。健康者の方には分からない部分が多くあり、日常生活でも誤解を受ける事が多くあります。何よりも本人達の心の持ち方と家族の方々の思いやりが必要な毎日なのです。

食事には於いても随分気を付けて居りますが、なかなか完璧なことは出来ません。何よりも本人の自己管理が最も大事なことと思います。

各種、会の行事に於いても心と体と裏腹に思う様に出れないのが実態です。私も何回かキャンペーンやその他の事業に参加させて頂きましたが患者の皆さんの必死の姿に幾度胸をうたれたことでしょうか。その度に思うこと、もつともつと廻りの方々の暖かい思いや

りがほしいと身を持って感じることがありました。医療に携わる先生と看護婦さんには随分お世話になってます。時には心のケアまでに及ぶ思いやりで接してもらったことが、透析を終わって帰宅した時の様子で分かる様になりました。まだまだ私自身が分からない事で一杯。勉強しなければいけない事が多く試行錯誤の日です。

「病は気から…！」

皆様、毎週の透析ごころう様です。私は、今年3月で18年目になり、大変な病気とやっとなり、良くなり、自分の体、心の病に勝ち取れるようになり、色々

何よりも移植に頼らないでやって行く為には、自己管理が最も必要なことを心して毎日を過ごしてほしいと思えます。

家族としてはまだまだ把握してない部分が多くあり失格かもしれないですが、心は一時も患者のことを忘れることはありません。現状維持の状態です。

道南腎臓病患者連絡協議会 相馬 史江

な合併症も出ますが、生かさせていたでいる喜び、福祉制度の恩恵を受けて、自分ばかりで生かさせていたでいる事を、心から有りがたく思っています。初めは5

年の命と言われ、泣く毎日でした。今2001年を迎え、器械の設備も良くなり、薬の方も体に良い方へと進み、又ドクターとの信頼も増え、頑張れる時代になったと思えます。

まわりには、20年以上の大先輩が透析だけではなく、腎友会、臓器移植などのカンペーンや会議の集まり、どれだけ力を入れ、ここまでにして下さった事でしょう。病気だけの戦いだけで生きられませんが。皆さんと話し合い日頃の生活の体験など聞き、泣いたり笑ったりする事は、すごく大事な事と思えます。

私は、小さい頃から病気を患って、心が弱くなり神経質になってました。ドクターとの少しの会話、難しくてよくわからない事も有りますが、全部理解しなくても、少しでも

自分が納得した事が有ると安心して、又頑張れる事も山ほど有ります。ドクターが「もう大丈夫」と一言、言っただけでホッとし、夜も寝られる事も有ります。たまには、病気に負ける事も、もちろん有ります。

口では、簡単に言えますが、やはり長生きしたいです。皆様、頑張りましょう。

病気をしても、良い事は絶対有ります。

透析の皆様 ファイト！
まわりの家族の方に、「ありがとう」の言葉、言ってみませんかー！！



全腎協全国大会 東京・房総半島の旅

静内腎友会会長 橋本和弘

5月19日私は今回始めて全腎協全国大会に参加致しました。参加者は千歳空港

午前11時発の日本航空506便で羽田空港へと飛んだ、羽田で函館からの参加者と合流し北海道からの参加者は26名である。羽田からバスで最初の見学地東京お台場球体展望台(フジテレビ)では、風速30mもあろうかと思うほどの風に迎えられ、東京の浜風の強さに驚かされた。

夜は、深川から始めて乗る屋形船での夕食で、東京湾で取れた魚の天ぷら、すばらしい夜景を見ての2時間の観光を満喫した。

2日目は、全腎協全国大会に参加し終了後、浦安駅

前クリニックにて透析を受ける。

3日目、今日からは、房総半島めぐりであり最初の見学は、成田山の新勝寺、新勝寺は真言宗智山脈大本山で不動明王を安置して開かれた関東三代不動の一つで、空海が刻んだものと伝えられている由緒ある寺である。そして九十九里浜へとバスは走る。

九十九里浜は北は刑部岬から南は大東岬までの66kmの砂浜が続いており、イワシ漁がさかんなところで、地引網によるイワシ漁が全国に知られているとのこと、又太平洋のため波が荒いたため波乗りをする若者が見られた。九十九里浜みさき町で昼食、九十九里浜とも別れ外房海岸に入り天

津小湊誕生寺参拝、誕生寺は日蓮聖人の誕生の地、日蓮に

まつわる数々の伝説が残されている、聖人が法華経を広めるために受けられた法難は4つあり、1つ目は、松葉が谷焼打、二つ目は伊豆の流罪、3つ目は小松原の刃難、4つ目は滝の口の難と佐渡流罪であり、小難は数知れずあったとされている。

鴨川シーワールドではイルカの想像をこえる高い知能と運動能力、そしてなにより無邪気な遊び心に感心させられた。安房小湊ホテル3日目で最後の晩餐を楽しんだ。

最終日は、野鳥岬灯台、白浜フラワーパーク、木更津、東京湾アクアラインの中間に位置する巨大な島、海ほたる

で昼食をとり羽田へ。羽田空港で函館の参加者は解散、千歳行き参加者は15時20分日本航空517便で帰郷した。

この全腎協全国大会に参加して、透析歴30年以上の透析患者142名の会員の方が頑張っておられることを知り私達は勇気付けられました。また来年も参加したいと思います。



透析で起こり得る症状

1 透析による副作用

副作用の現れ方は、人によって異なりますが、ゆっくりとした透析で徐々に体を馴らしていくことでその症状を軽くすることができず。原因と症状をよく理解して副作用の予防に努めましょう。

不均衡症候群

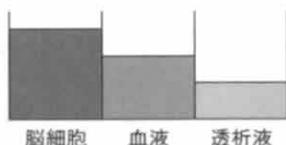
透析導入期によくみられる副作用です。透析を行うと、血液の老廃物が急速にとれてきれいになり、老廃物がとれにくい脳との間に濃度差が生じます。つまり、濃度の高い脳は周囲から水分を吸い取り、むくんだ状態になります。不均衡症候群は、脳がむくみ、脳圧が高くなるために起こります。

症状は、頭痛、吐き気、嘔吐などですが、ひどい場合は、意識障害や痙攣が起こります。不均衡症候群は透析に慣れれば起こらなくなります。まれに症状が継続す



●透析による体の変化

・透析を行うと血液と脳との間に濃度差が生じ、濃度の高い脳に水分が吸収される。



る場合もあり、透析困難症と呼ばれることがあります。これらの予防には、水分、塩分の制限を守ることが大切です。

血圧低下

除水が急激であったり、大量に除水された場合は血圧が低下しま

す。症状は、あくび、吐き気、嘔吐、頭痛、動悸、冷汗などですが、ひどくなると胸痛、腹痛、意識障害などが起こります。急激に血圧が下がることを「ショック」と言いますが、ショック症状が起きた場合には何らかの処置が必要です。予防には、体重を増やしすぎないことが大切です。

穿刺部血管痛

穿刺針による血管壁の刺激、血管の狭窄、血管内異物の刺激、血管炎、血管の収縮などで血管痛が起こります。血管炎以外は温湿布とマッサージで処置しますが、部位によって血管痛があれば、穿刺部位を変えてもらうことも大切です。



不整脈

心室肥大や動脈硬化のある人で

は、透析中に不整脈が起こることもあります。症状は脈が乱れ、胸がドキドキするなどです。また、血液中のカリウム濃度が高すぎたり低すぎたりすると不整脈がでやすくなります。予防には、血圧のコントロール、カロリ制限（高脂血症や肥満の予防）、カリウムの多い食品の制限、ストレスをためないことが大切です。

●不整脈を起こす要因

高カリウム血症
低カリウム血症
循環血液量の変化
虚血性心疾患
心室肥大

高カリウム血症

高カリウム血症（カリウム中毒）は、副作用というより恐ろしい合併症といった方が適切ですが、カリウムの含有が高い食物を過剰に摂取すると発生します。不整脈から心臓が停止して突然死の原因となることもあります。

・カリウムの含有が高い食物をたくさん食べると、不整脈が起こる。



出血の助長

血液凝固を抑える薬剤であるヘパリンの使用により出血（痔、生理出血、鼻血、抜糸後など）しやすくなることに注意しましょう。

出血の危険の少ない血液凝固阻止剤もあります。生理や抜糸後で出血が気になる場合には、先生に申し出ましょう。

その他

透析中に急に体を動かすと足の



筋肉などがこわばったり、突っ張ったり、痛みとして感じられたりすることがありますので注意しましょう。

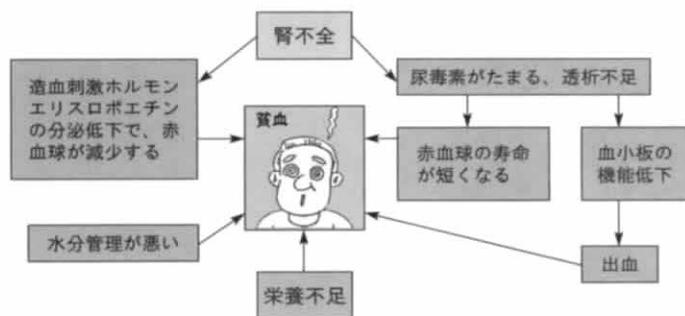
2 長期透析で起こり得る症状

長期に透析をおこなっている間には、ある種の有害物質が慢性的に影響し、合併症として現れることがあります。合併症を予防するための基本は、十分な透析と自己管理の徹底です。また、合併症の多くは早期に発見することで対処できます。

貧血

造血ホルモンであるエリスロポエチンの分泌低下に加え、尿毒素や栄養不足によって赤血球が減少して貧血が助長されます。症状は、食欲不振、疲れやすい、動悸、息切れ、めまいなどです。貧血はエリスロポエチンが人工的に作られるようになって、ほぼ改善されるようになりましたが、予防のためには、十分な透析、十分な栄養、適切な運動が欠かせません。

●貧血が起こるしくみ



低血圧

透析年数が長くなると、透析導入期に高血圧だった方も次第に低血圧に移行し、透析や日常生活に支障をきたす方も増えてきます。原因はまだよくわかっていませんが、自律神経の機能異常、血管運動神経の障害などが疑われています。症状としては、起立時のめまい、倦怠感などですが、無症状の

こともあります。体重管理を徹底し、バランスのよい食事を心がけましょう。

高血圧

透析導入期には、ほとんどの人に高血圧があります。このうち約1割くらいの方はなかなかコントロールしにくい重症な高血圧をもっています。高血圧は水分や塩分のとりすぎによって血液量が増加することが原因の一つです。水分や



・次の透析までの体重増加はたとえば体重50kgの人では2.5kg以内の増加が理想



塩分の摂取量に注意しましょう。透析間の体重増加は、体重の5パーセント（50kgの人なら2・5kg）以内に抑えることが理想です。

肺水腫

定期的に透析を受けていても、透析に入る前は体内の水分や塩分が過剰となり、肺水腫を起こしやすいう状態になっています。症状は、むくみ、咳・たん、呼吸困難などです。ひどくなると血の混ざった泡を口から吹き出し、処置が遅れると死亡することもあります。予防するには、水分、塩分、体重のコントロールが大切です。



心不全

心臓のポンプ機能が低下して体に必要な血液を送り出せない状態を心不全といいます。症状は、むくみ、動悸、息切れなどです。前述した肺水腫も急性の心不全では

ありますが、ふつう心不全というときは、心室肥大、冠動脈硬化、心筋梗塞、心筋症など心臓そのものに病気がある場合です。また、高血圧や強い貧血、シヤントの血流が多すぎるときも心臓に負担をかけることとなります。予防には、水分・塩分の制限、体重・血圧のコントロールが大切です。運動制限をすることもありますが、強心剤が必要な人もあります。

●心不全の原因

貧血
高血圧
冠動脈硬化
不整脈
心室肥大
甲状腺機能低下症
糖尿病
心筋症

かゆみ

透析中、透析後、就寝時などに痒みが増強されます。原因は尿毒素やカルシウムが皮膚に沈着すること、汗が出にくいこと、薬物の副作用やアレルギーなどとされています。皮膚が乾燥していると痒みが強くなるので、クリームを塗

ることも有効ですが、かゆみ止めや精神安定剤の内服も有効なことがあります。



動脈硬化

動脈の内側に脂肪やカルシウムがたまる、血管が狭くなり血液が通りにくくなります。この状態



・動脈の内側に脂肪やカルシウムがたまる、血管が狭くなり血液が通りにくくなる



を動脈硬化といいますが、透析を行っている人では、高血圧、高脂血症、カルシウム代謝異常などが重なり、動脈硬化を起こしやすくなります。血圧をコントロールするためには水分、塩分の制限を、高脂血症・肥満予防のためにはカロリー制限を守りましょう。また、適切な運動、禁煙、ストレスの解消なども大切です。

骨への影響

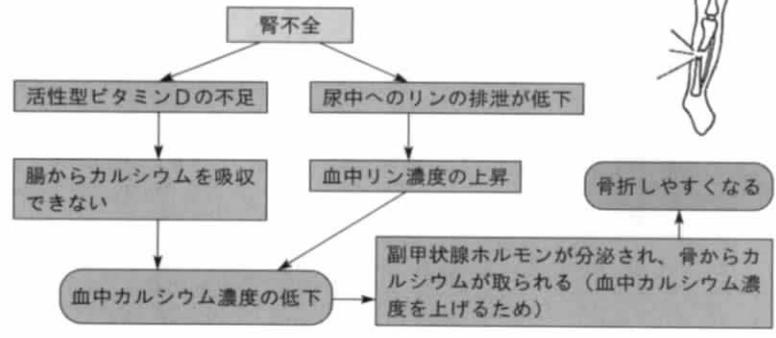
長期透析に生じるもつとも頻度の高い症状は、骨がもろくなったり、骨折しやすくなったり、骨・関節痛が出てくることです。腎不全ではカルシウム代謝に関係する活性型ビタミンDが不足するので、骨への影響はさげられません。これら腎不全に伴う骨疾患は腎性骨異栄養症と呼ばれていますが、活性型ビタミンDの内服、十分な透析、カルシウムを多く含む食品の摂取、適度な運動を行って、治療と予防に努めましょう。

また、高リン血症は低カルシウム血症の主要な原因の一つとなっていますので、リンを多く含む食事の制限やリン吸着剤による高リン

ン血症の予防が大切です。



●骨障害が起こるしくみ



透析アミロイドーシス

① 手根管症候群

透析10年以上になると、手の親指、人差し指、中指などがしびれたり、バネ指といって指が滑らかに伸びなくなる方がみられます。手根管症候群と呼ばれ

② 骨・関節症

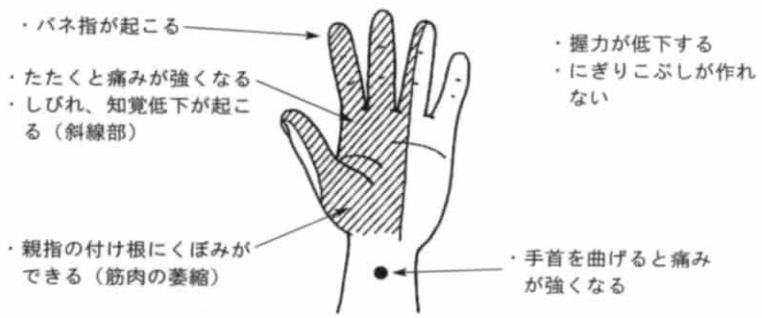
アミロイドが骨や関節の周囲に沈着すると、骨痛、関節痛、関節の腫れなどを症状とする骨・関節症が起こります。骨・関節症には手首、肩関節、大腿骨などの関節の骨に嚢胞ができて症状をひき起こす骨嚢胞関節症と、四肢の関節だけではなく、肩や背中の痛み、手のしびれなど脊椎症状を伴う破壊性脊椎関節症があります。

β₂-ミクログロブリンからできていて、アミロイドという物質が手根部の腱や骨、関節などに沈着し、神経等を圧迫するために起きています。

痛みやしびれは手術によって改善しますが、手首や指の屈伸運動をして関節の動きを保つよう努めましょう。

予防法は、β₂-ミクログロブリンを体内にためないことにつきます。このアミロイドは、心臓や消化器など全身に沈着することもわかり、現在、β₂-ミクログロブリンを除去する透析療法の研究開発が進んでいます。

●手根管症候群の主な症状



感染症

透析をしている人は、一般に感染に対する抵抗力が低下していますので、感染症にかかる率が高くなります。感染症としては、穿刺部から細菌が侵入して起こるシャント感染、尿量が少ないために細菌を出せずに起こる尿路感染、か



ぜをこじらせて起こる肺炎、結核菌の感染、輸血後肝炎、結核菌の感染、輸血後肝炎などがあります。感染予防には、からだや衣類の清潔、シャント肢の消毒、十分な透析、うがい・手洗いの励行、十分な栄養、そして体力をつけることが大切です。

副作用や合併症は、日常生活することで予防することもできます。もしここに示したような症状が現れた場合には、早めに先生に相談しましょう。早期に対処することが症状を重くしないポイントです。

参考文献
キッセイ薬品工業(株)
「透析のはなし」より

役員研修会

フリートークから

日時 平成12年10月29日(日)
場所 北海道難病連3F会議室

参加者 45名(A、D班に分かれてフリートークしました)

午前9時30分から10分間ほど

「重度心身障害者医療費助成制度」について、堀井前副会長より説明があり、続いてフリートークを開始しました。

役員の方々はどこでも同じ悩みをかかえて頑張っています。

会員拡大について

① 会員について

★各行事への参加がほとんどない

★行事に参加するのに移動時間がかかるため参加者が少ない

★国会請願署名活動に対してあまり協力的でなく、署名用紙の回収が少なかった為、回収状況を表にして再び必要性を

訴えることにより意識改革をし回収率を高めた

★国会請願署名をお願いすると、会員を辞めると言う人がいて、強制できず自分の名前だけ書いてもらった。残りは役員が埋めた

② 会員拡大になった例

★交流会を実施することにより会員拡大につながった。

★機関紙「全腎協」「どうじん」等の中から患者にアピール出来る記事をピックアップして、未加入患者に案内している。

★機関紙PR版を全患者に配布すると、会があることを知らない患者さんが入会してくる(会の存在を知らない方がけっこういる)

★目で見る資料や仲間からの話は大事、会員が非会員に患者の意義や内容を説明することで会員拡大になる

★役員の信頼度が大事だと思われ病院・スタッフの協力が得られるかどうかで大きく違う

★患者さんはストレスが有り、自分の事を主張したい人が多い、世間話から持っていく会へ持っていくようにする

★幹事さんに会を理解してもらってから患者さんに説明していただく

★旭川、室蘭などは通院送迎の利用により会員になった人がいる

③ 機関紙について

★PR版の「会の組織図」は患者会の説明に有効です

★機関紙の字を大きくしてほしい(小さいと読みにくく、読まなくなる)

④ 会員にならない人

★高齢者に多い(導入が高齢化している)

★最近の会員さんは昔の苦労を知らない為、入会してもすぐ退会する

★新しい患者さんは入会してくれるが透析暦の長い患者さんは入会しない

⑤ 問題点

★曜日・透析時間が違うと会えない為、話ができない

★病院の医者から目に入らないように活動してほしいと言われる

(患者会は親睦団体ですとのアピールが必要)

⑥ 今後の活動について

★インターネットを利用し、メールの交換し仲間作りをする

★市内地図に会員宅を点で示し、会員マップを作成中

★家族も話し合いの対象に勧誘を行う

★腎友会の名前を覚えてもらう★活動の持続性を持たせるために道腎協の役員として送る

★災害時の危機管理

★患者会の分からない話は、道腎協から来てもらった方が良い

★小さな施設を集めて、強力な患者会を作ったほうが良い

★会員をいかに増やすかは、また会員をレク等に誘ってコミュニケーションが必要

ほっとステーション

「透析の時のマナー」：雑感

今回の「ほっとステーション」のテーマの話をしていった時、「透析の時のこれだけは守りたいマナーはどうぞ」と、いう意見が出ました。「うーん、困った」私なんて、透析の時、化粧はしてる、おやつは食べてる、その上、おしゃべりで、口で失脚するタイプ……

さて、入院中は化粧などしたら、「何の為に入院してるの」という感じで、まずしない事でしょう。通院をはじめても透析時には、顔色が見られないからと、化粧をしないように、とおっしゃるドクターもいます。しかし、安定透析ともなると、具合が悪かったりする時を除いては、ちよつと（本当は）はしてまずでも、お茶のカップに口紅がついたりすると、「あちやー、まず

分でも「何か変！」と思ったりしたものです。

透析の時の近くのベッドの人や、時間帯が同じ人との会話は、話はずんで大笑いしたり、なるほどと教えられたり。具合の悪い時は、お互いそつとしておいたり、でも落ち込んでいる時にひと声かけられると、気持ちの切替ができたり。しかし、思

い出すのは、二十年以上前の事。私のいいかげんなことが原因で、隣りのベッドの方と険悪になった事があります。その方と、お互いを思いやる会話ができたのは、その方の亡くなるちよつと前、体重計の前での事でした。今では大切な思い出です。

先日、透析曜日を変更し、久しぶりの方と隣りのベッドになった時。いつも透析の時におやつを食べている私は、「チョコ食べない？」とその方に差し出ししました。そうしたら、「いらぬ。治療に来てるんだから、けじめ

が大切。」との答え。ちよつと、この原稿を書いていた私は、「な

るほど、そうだよ。私たちは、ここに透析を受けに来ている患者なんだ。」とハツとしました。おやつに関しては、透析中食事ができず、低血糖をおこさない為に少し甘い物を食べているなど、事情のある方もいますが、私など、ちよつと食べ過ぎかしらと反省。まあ、少しは許しましょう、自分に。

透析中のマナー全体としては、医療を受けている一患者という事を忘れず、その上で自分らしく、リラクセスして、同じ時間には透析する患者同志、節度を持って過したくないもの。少し、優等生になっちゃったかな。

でも考えてみれば、日本人であることなど抜きにして、60億分の1の確率で出会ったスタッフや隣りのベッドの人。めつたにないことですよ。この出会いを大事にしたいと思った事です。

(福原)

事務局通信

ご寄附を頂きました

菊池弘子様(札幌加内) 10万円

鈴木啓三様(札幌) 12万円

青い鳥ハガキ(各20枚)

横道輝男様(恵庭)

笠原澄子様(札幌)

大切に活動に役立たせて戴きます。ありがとうございます。

主な事務局活動報告

- 4月2日 臨時運営会議案内発送
- 4月3日 ブロック会議資料作成・決算書作成
道新より名義講演依頼で来局
- 4月4日 難病連提出書作成(決算書、予算書、継続書)
全腎協全国大会に向けて旅行会社との打合せ(来局)
- 4月5日 全腎協へ財政状況報告
国会議員佐々木秀典氏より国会請願が衆議院で受理されたとの報告を受ける
- 4月7日 会計監査のため青柳氏、棚田氏来局
事務局打合せ会議
- 4月9日 全腎協大会宿泊・交流会集計
三和化学研究所工藤氏来局
- 4月10日 難病連へ提出書類発送
事務局長道庁保健予防課、保健業務課(臓器移植カードの件)、市立病院(総会講演依頼)、
◎について議員会館訪問。
- 4月11日 道庁道議会事務局保健福祉委員本間氏より電話、所得制限請願について継続審議になっているとの事
重度心身障害者医療費助成における各自自治体の対応調査報告書の出していない地方腎友会に確認の電話
- 4月12日 ホテルユニオンよりブロック会議室の打合せ
全腎協全国大会に向けて旅行会社との打合せ
- 4月14日 旭川佐藤副会長来局会議
- 4月15日 会長 小樽腎友会総会出席
事務局長 江別腎友会総会出席
- 4月17日 全腎協大会の為、透析施設へ打ち合わせ連絡
日通旅行2名来局(ツアーを企画したいとの事)
- 4月19日 新十津川社会福祉協議会より入会の手続きについて
事務局長難病連事業資金委員会出席
- 4月21・22日 第50回北海道ブロック会議開催
- 4月24日 萬有製薬、三和化学研究所来局
- 4月26日 全腎協全国大会臨時透析施設へ透析依頼書発送
- 4月27日 総会ポスター発送
- 4月29日 会長 旭川腎友会総会出席
ブロック会議報告書郵送
総会案内郵送
- 5月11日 総会議案書発送
- 5月12日 腎臓病セミナー in 北海道に会長、事務局員参加
- 5月19日 全腎協全国大会ツアー21名出発見送りに千歳空港
- 5月21日 江別在宅支援センターより透析患者について相談電話
- 5月22日 バクスターへ加温器、スタンドの借用依頼
- 5月23日 事務局長総会案内状道庁、議会事務局へ持参
- 5月24日 道庁業務課総会についての電話
- 5月25日 臓器移植法の改正を求める国会請願用紙発送
- 5月31日 事務局長難病連事業資金委員会出席
- 6月5日 総会打合せ
- 6月6日 総会前日資料作成
総会参加者人数確認
- 6月7日 “今月の情報”作成
※その他、患者さんなどからの様々な電話相談や問合せに対応

ご計報

道腎協の幹事で稚内地方腎友会前会長の足立清栄さんが6月7日に永眠されました。ご生前のご活躍を偲び謹んで哀悼の意を表します。

表紙の写真

「キングサリ」—金鎖

別名キンレンカ

マメ科特有の形の花を初夏に咲かせる。(村本)

本年10月に道が予定している所得制限額 (市町村によっては本年見送る所もある)

- 太枠部分が制限額です
所得額は総収入から必要経費を引いた額です。

(単位：円)

	扶養親族の人数	主たる収入者の金額	
		収入額	所得額
平成11年	0	8,319,000	6,287,000
	1	8,596,000	6,536,000
	2	8,832,000	6,749,000
	3	9,069,000	6,962,000
	4	9,306,000	7,175,000
	5	9,542,000	7,388,000

透析により欠乏しやすい栄養成分の補給に

— L-カルニチン、水溶性ビタミン、ミネラル —

透析中の皆様のために開発された

Carfero

カルフェロ 栄養補助食品

新発売



《こんなことが気になる方に》

- 透析中、透析後のケイレンや倦怠感
- 透析中、透析後の低血圧
- 血中の中性脂肪やコレステロール値
- 心臓の機能が低下している
- 貧血気味である

カルフェロは、透析療法を受けておられる皆様のQOL向上を目的に、透析専門医の協力を得て開発された栄養ドリンク剤です。

透析により流出し、欠乏しやすいL-カルニチンと水溶性ビタミン（ビタミンB1、ニコチン酸アミド、ビタミンB6、葉酸）、鉄などのミネラルを効果的にバランスよく配合しました。

1 瓶 200 円(税別)

製造元 滋賀県製薬(株) 内容量 50ml/瓶

発売元 ベータ食品(株)

表示単位 1 瓶(50ml)中 (エネルギー20.5kcal)

たんぱく質	0.7g	L-カルニチン	50mg
脂質	0.0g	ビタミンB1	10mg
糖質	6.7g	ビタミンB6	50mg
ナトリウム	20.9mg	ニコチン酸アミド	50mg
カルシウム	0.5mg	葉酸	1mg
カリウム	2.5mg	鉄	4.5mg
リン	2.5mg	クエン酸	250mg

■ L-カルニチン摂取による効果

L-カルニチンは、アミノ酸の一種で体内で脂肪を燃焼させるために必要不可欠な物質です。このL-カルニチンの血中濃度は、透析前に比べ透析終了直後には20%程度にまで低下します。L-カルニチンを摂ると、透析終了直後のひどい倦怠感や下肢の痙攣発作（こむらがり）や異常な低血圧発作が抑えられることが報告されています。また、血中の中性脂質やコレステロールを低下させることや貧血の改善に役立つこと、さらに心臓の心収縮力を維持、強化する働きがあることから不整脈や心不全などの発作を防ぐ作用についても報告されています。このように透析を受けておられる皆様のQOLを改善するうえで、カルニチンを補給することの必要性がお分かりと思います。※本品のL-カルニチンは、天然含有品を使用しております。

■ 商品のご購入・お問合せ

ベータ食品株式会社 フリーダイヤル 0120-831-123(受付 平日 9:00~18:00)

1箱 50 本入り 販売価格 11,100 円(税・送料込) 内訳 商品代 10,000 円 送料 580 円 消費税 520 円

1箱 10 本入り 販売価格 2,490 円(税・送料込) 初めてご利用される方のために用意しました。

〈商品の発送〉ベータ食品より日通ペリカン便にてお届けいたします。

スーパー温浴風セット



かゆみ、体調不良、体重管理、 冷え、痛み等でお悩みの方

1週間無料体験モニター募集中

モニターのお申込は、北海道腎臓病患者連絡協議会、または、
オンキヨーリブ㈱お客様相談室 TEL 0120-31-8065まで

既に全国の会員の皆様により、4年間、愛用されつづけている『湯カラッと』は、
特許の様々な仕組みにより、40℃～50℃の低温で血流量を増やし、無理なく発汗させます。

お客様の声

○ほとんど出なかった汗が今では流れるように

(透析歴6年 男性)

当初は、汗がほとんど出なかったが、今では流れるほどの汗が出る様になり体重管理が楽になった。透析中に血圧が下がったり、こむら返りが起きるなどのトラブルも少なくなった。

体が温まり、体調が良く、風邪もひかなくなった。

○血圧が安定してきた

(透析歴6年 女性)

血圧が高く冬は特に上昇するが、「湯カラッと」を使用する様になってから冬でも血圧が上昇しなくなった。体が温まって良い。主人も糖尿病なので使用させたい。

○新陳代謝も活発になり、顔色も良くなった

(透析歴5年 男性)

「湯カラッと」を1年半使用しているが、発汗量も増え、30分間の入浴で500cc～800cc位の汗が出る。体も温まり、新陳代謝も活発になる為、昔から顔色がいいネと言われる。

●体重管理が楽になった。

●体が温まり調子が良い。

○体重管理にすごく役立つ

(透析歴19年 女性)

「湯カラッと」を使用することで、以前は2kgの体重増加でしたが、1.4kg～1.5kgで、透析に行く事ができる。発汗できる事で、ストレスの解消にもなっている。夜もぐっすり眠れる。

○家族みんなの健康管理

(透析歴2年 女性)

私は身体が温まり、汗も200～300ccくらいでるので、とても体調がよく、私だけでなく家族の健康管理にみんなで使用しています。

○手足の痛み、しびれ、かゆみにも効果的

(透析歴15年 男性)

私は患者さんの紹介で「湯カラッと」にめぐりあう事ができました。色々な合併症があり、手足の痛み、しびれ、かゆみ等の、悩みが解消されました。

一般のサウナへ入れば、高温で長く入れませんが、「湯カラッと」は、低温で負担が少なく長く入れ、汗がジワジワと流れ、とても快適です。

「湯カラッと」は、僅かな温り気を含む温風により、お風呂のような水圧もなく、サウナのような熱の負担もなく、身体を芯から温め、無理なく発汗させます。

●お部屋でテレビを見ながら簡単に使用できます。

●組立、後片付けがラクラク！

畳一帖分のスペースでOK。

●好きなところで好きな時間に入浴。

●熱さや息苦しさのないリラックス入浴。

●熱くなく多量に発汗。

●1回30分の入浴は

わずか5～9円の電気代で

使用でき経済的。

●体の芯まで温まり、家族みんなの

美容と健康に効果的。

●乾燥機能が付いて衛生的。



定価 218,000円 → 会員割引 174,400円 (税抜き)

月々4,100円より分割払いOK (3～36回)

世界7ヶ国特許商品

通産省認可商品第81 22557号

パンフレット、モニターを希望される方は下記までお気軽にお問い合わせください。

北海道腎臓病患者連絡協議会

〒001-0017 札幌市北区北17条西2丁目21-617

サザンアベニュー北大101

TEL・FAX(011)747-0217

オンキヨーリブ㈱お客様相談室

TEL 0120-31-8065まで

オンキヨーリブ株式会社 西日本営業部

〒572-0028 大阪府寝屋川市日新町1番13号

TEL(072)-831-8090 FAX(072)-831-3263

http://onkyoli.v.onkyo.co.jp

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可日・S・K通券351号
平成13年6月10日発行(毎月10日発行)

発行所 北海道身体障害者団体定期刊行物協会
印刷所 大輝印刷株式会社

購読料は
会費に含まれる